



花 王

須賀川市立第三小学校
学校だよりNO. 12
平成30年12月6日
発行者 校長 須田元大

○深く考える子ども ○明るく思いやりのある子ども ○強たくくましい子ども

○ユネスコスクールに認定されました

2年前から、須賀川地方ユネスコ協会の皆さんのお力を借りて、文科省を經由し、国連のユネスコに申請をしていた本校のユネスコスクールが認定となり、11月28日（水）に「ユネスコスクールプレート贈呈式」が本校の体育館で行われました。

須賀川地方ユネスコ協会の岩田会長さんをはじめ、協会の皆さん、市教委の森合教育長さんをはじめ教育委員の方々、松谷PTA会長さん、須賀川に清流を取り戻す市民の会の高橋幹事長さん、吉田幹事さん等たくさんの方々にご来校いただきました。



<岩田会長からプレートをいただきました>



須賀川三小「ユネスコスクール」プレート贈呈式次第

○プレートの贈呈

○あいさつ 須賀川地方ユネスコ協会長 岩田悦次郎

○来賓祝辞 須賀川市教育委員会教育長 森合 義衛

○活動発表 5年生児童代表

◎ユネスコスクールとは？

一般的には、なじみのない名称なので子どもたちは校内放送を使って以下のように説明をしました。

○ユネスコスクールとは

世界中を平和にすることや安全にすることをめざす活動を行う学校です。三小では、毎年5年生が下の川の調査を行い、その結果からきれいな川にするためには、どのようなことをすればいいかを学習し、発表しています。川を汚さないようにすることやきれいな自然環境を守っていくことは、平和で安全や社会にするために必要なことでもあります。

こうした活動が認められて、三小はユネスコスクールに認定されました。

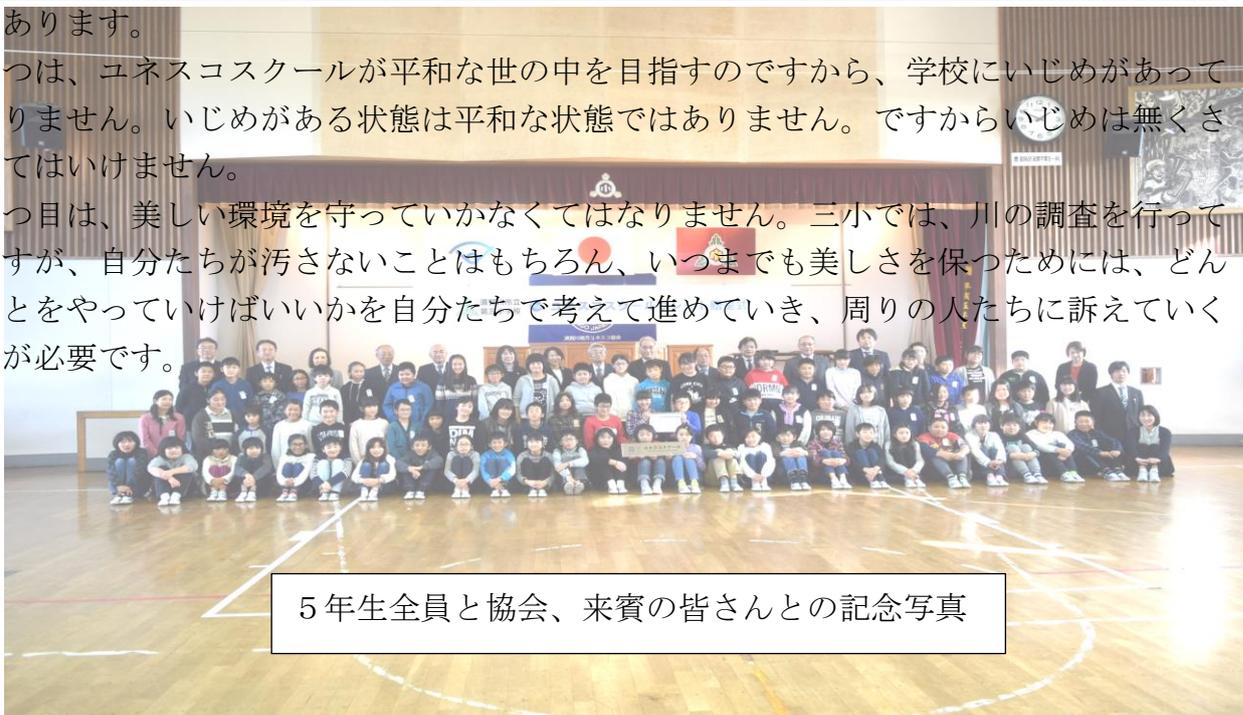
須賀川市の小学校では3番目。福島県の小学校では、11番目の小学校になります。日本と世界で言うと、世界180ヶ国以上の国や地域で10,000校以上のユネスコスクールがあります。日本には、幼稚園から一部の大学まで、1116校のユネスコスクールがあります。どのユネスコスクールも自分たちの国や地域を平和で安全にするために、環境のことを勉強したり、自分たちの考えを発信したりしています。

○ユネスコスクールに認定された第三小学校にはどんなことが求められるのでしょうか。

二つあります。

一つは、ユネスコスクールが平和な世の中を目指すのですから、学校にいじめがあってはなりません。いじめがある状態は平和な状態ではありません。ですからいじめは無くさなくてはなりません。

二つ目は、美しい環境を守っていかなくてはなりません。三小では、川の調査を行っていますが、自分たちが汚さないことはもちろん、いつまでも美しさを保つためには、どんなことをやっていけばいいかを自分たちで考えて進めていき、周りの人たちに訴えていくことが必要です。



5年生全員と協会、来賓の皆さんとの記念写真

◎各種コンクール入賞者の紹介

◇J A 共済小・中学生第62回書道コンクール・第47回交通安全ポスターコンクール

<条幅の部入選> 1年

<ポスターの部入選> 1年 2年 5年

◇第31回明るい社会づくり作文コンクール

<県・明るい社会づくり運動福島県連絡協議会会長賞> <市・入選> 2年

<市・入選> 6年